科目名称	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ （女性性・生殖器機能障害）	学年学期	単位数	時間数
		第２学年後期	1	15
担当教員	仁位　史建	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 医師 ） □ 無	

【1】 授業概要

女性生殖器の機能障害によって起こる症状と主な疾患及び治療について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 女性生殖器の機能障害の成り立ちと症状・疾患・治療について説明することができる。
2. 妊娠・分娩・産褥にかかわる障害の症状・疾患・治療について説明することができる。

【3】 第１看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
□ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	女性生殖器の解剖・生理や症状と病態生理について、既習内容を確認しながら学ぶ。	講義
2	婦人科特有の診察、検査、治療を学ぶ。	講義
3	婦人科疾患各論①臓器別疾患：外陰、膣、子宮を学ぶ	講義
4	婦人科疾患各論②臓器別疾患：卵管、卵巣、骨盤内などを学ぶ	講義
5	婦人科疾患各論③機能的疾患：月経異常、更年期障害、不妊症、不妊治療、不育症、感染症、性感染症などについて学ぶ	講義
6	周産期①妊娠・分娩・新生児・産褥について学ぶ	講義
7	周産期②妊娠・分娩・新生児・産褥の異常・精神障害について学ぶ	講義
8	試験・まとめ	

【5】 評価方法

筆記試験、授業への取り組みから、総合的に評価をする。

【6】 教科書

末岡浩：系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学9　女性生殖器（第 15 版）　医学書院　2022 （電子版）
森恵美：系統看護学講座　専門分野Ⅱ　母性看護学2　母性看護学各論（第 14 版）　医学書院　2022 （電子版）

【7】 参考書

病気がみえる　vol.9　　婦人科・乳腺外科（第 4 版）　株式会社メディックメディア　2018 年
病気がみえる　vol.10　産科（第 4 版）　株式会社メディックメディア　2018 年

【8】 受講生へのメッセージ

科目名から対象は女性ですが、男性も興味をもって学びましょう。